

フェザークッションの特性



ソファに使用されているフェザー（羽根）は柔らかく包み込むふんわり感で、座った際の気持ち良さを作り出す重要な役割を果たしています。

この「柔らかく包み込む」という特性上、クッションの形が変化しやすいのも特徴です。

「RIAN-利庵シリーズ」のクッションに使用されているフェザーは、独自の配分でフェザーと高密度ウレタンをブレンドした復元力の高い特殊フェザークッションになっています。

復元力を高めることで、パンパンに詰まった硬いフェザークッションでは出せない「ふんわりとした心地良さ」をルーズクッションで表現しています。



日々の簡単なメンテナンスをして頂く事で、ソファの形状維持と心地良さが持続します。



【日々のメンテナンス方法】

クッションをカバーの上から揉みほぐしてください。中のフェザーを全体に行き渡らせるイメージです。

クッションは写真のように寝かせた状態にするとお手入れしやすいです。

★日々のメンテナンスはこれで十分です。

※メンテナンスをしないままご使用になられていると、フェザーが大きく片寄ります。（裏面へ）



TAKUMI SOFA